

職場MMの促進

澤井健人 百々明穂 西元美優 山根麻琴

私たちの提案⇒自転車利用をしたくなる街づくり

自転車利用の現状：自転車分担率が13%と低い

CO₂削減

健康増進

事故減少

自動車減少

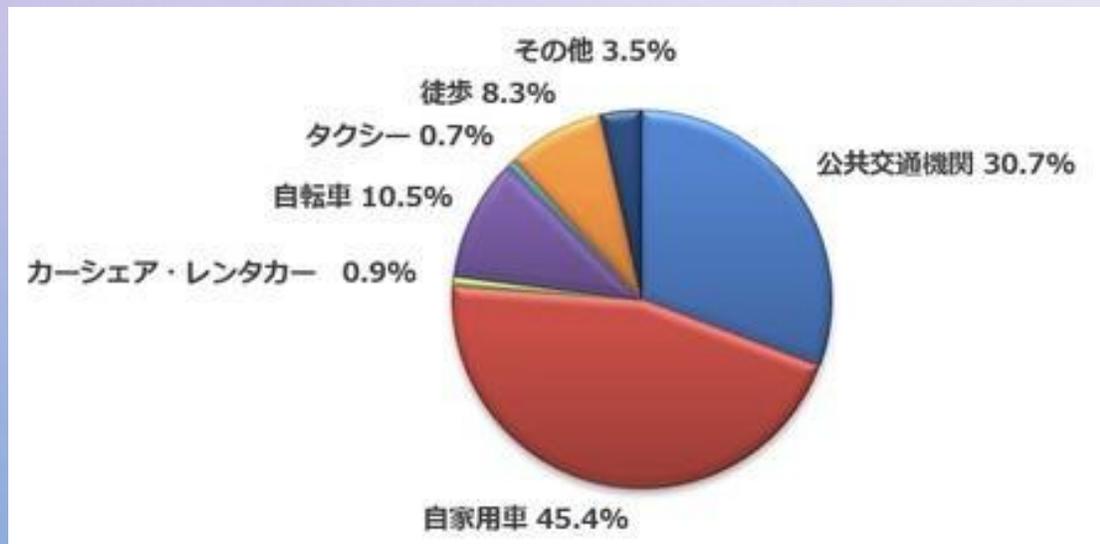
騒音・振動
なし

維持費
なし

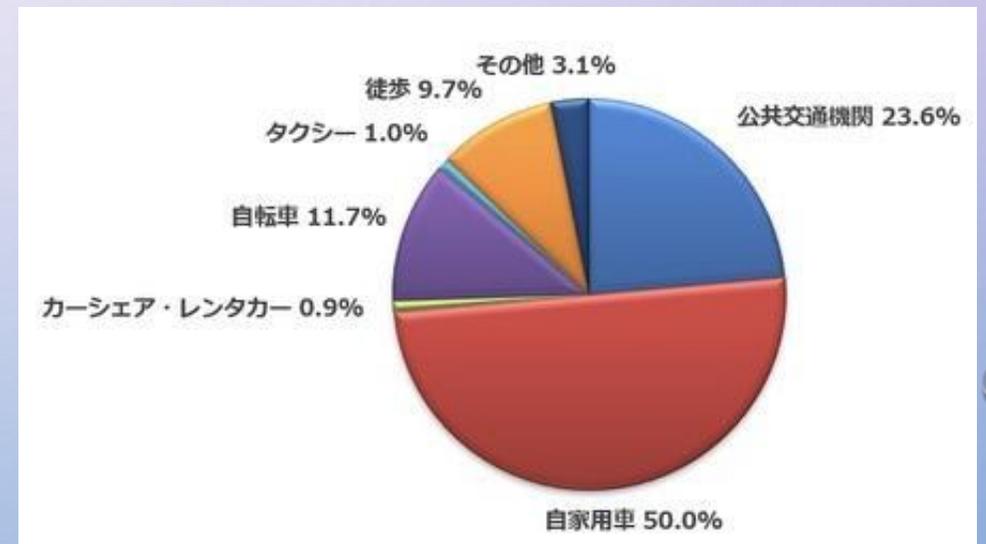
それでも車依存型社会

新型コロナウイルスによる交通手段の変化

コロナ前



コロナ後



そこで・・・

・なぜ自動車を利用するのか？



・なぜ自転車が普及しないのか？



なぜ自転車は普及しない？

①駐輪所不足

③運べる荷物量が少ない

②自転車レーン不足

④送り迎えが困難



職場mm

しかし3と4は解決が困難

⇒ターゲットを通勤する大人に

職場MMとは？

職場モビリティーマネジメントの略

移動手段について社会的、個人的に望ましい方向に変化することを促す交通政策

職場MMを基にして…

①企業の駐車場廃止

会社に駐車場
がないから

スタッフの方への

アンケート

⇒車出勤の人なし

②企業の駐輪場整備

防犯面

利便性

⇒強化・向上させる

③駐車場有料義務

①による商業施設への
駐車を防止



これらに加えて

3段階のピラミッド

理想のピラミッド

自転車のみ

公共交通機関+自転車

パークアンドライド方式

⇒上に行くほど理想に近づく

理想のピラミッド



自転車通勤推進企業に認定
⇒社会評価UP

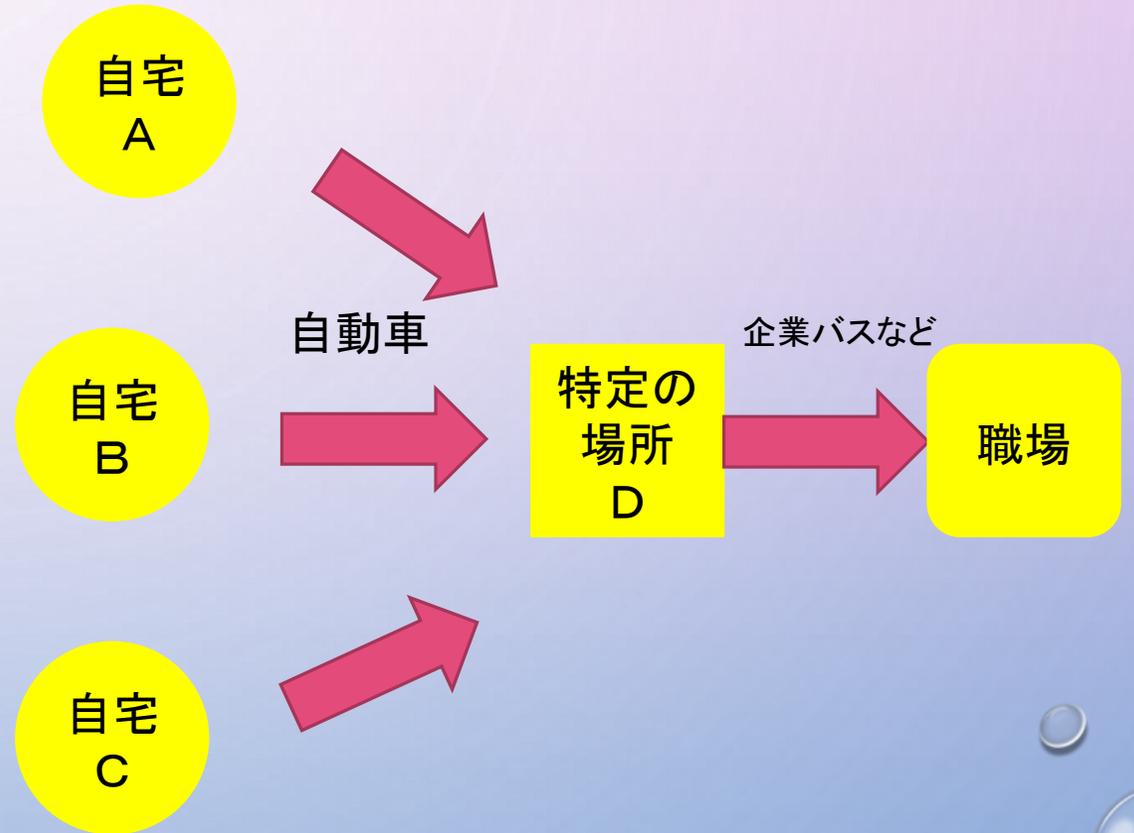
理想のピラミッド



一定以上の距離を超えると
公共交通機関の手当を与える

自転車可能⇒自転車
不可能⇒通勤手当(車×)

理想のピラミッド



・D地点にはコミュニティーサイクルを設置
⇒自転車利用を促進

パークアンドライドの事例

①交通ICパーク&ライド

TIMS24株式会社が実施している各鉄道会社と連携したサービス



《引用元》 <https://times-info.net/feature/pandr/cooperate.html> (交通ICパーク&ライド取組事例)

県内のコミュニティサイクルの事例

① 姫ちやり



利用料金 1日100円(1回の利用につき60分以上で追加料金)

ステーション数 姫路市内20箇所

<https://interstreet.jp>

② こうべリンクル



60分150円, 1日1500円

神戸市内17箇所

<https://www.kobelin.jp>

その他の自転車利用者に向けた取り組み

《サイクルトレイン》

自転車を鉄道車両内に解体せずに持ち込むことができるサービス

JR西日本でも実証実験が行われたり、地方路線では既に施行されている



自転車利用者の行動範囲が広がる
観光での利用に期待



自転車利用を増やして環境に優しい街づくりを